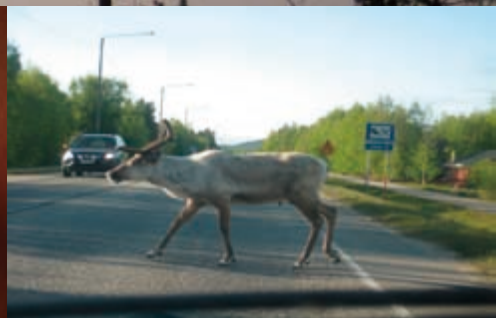
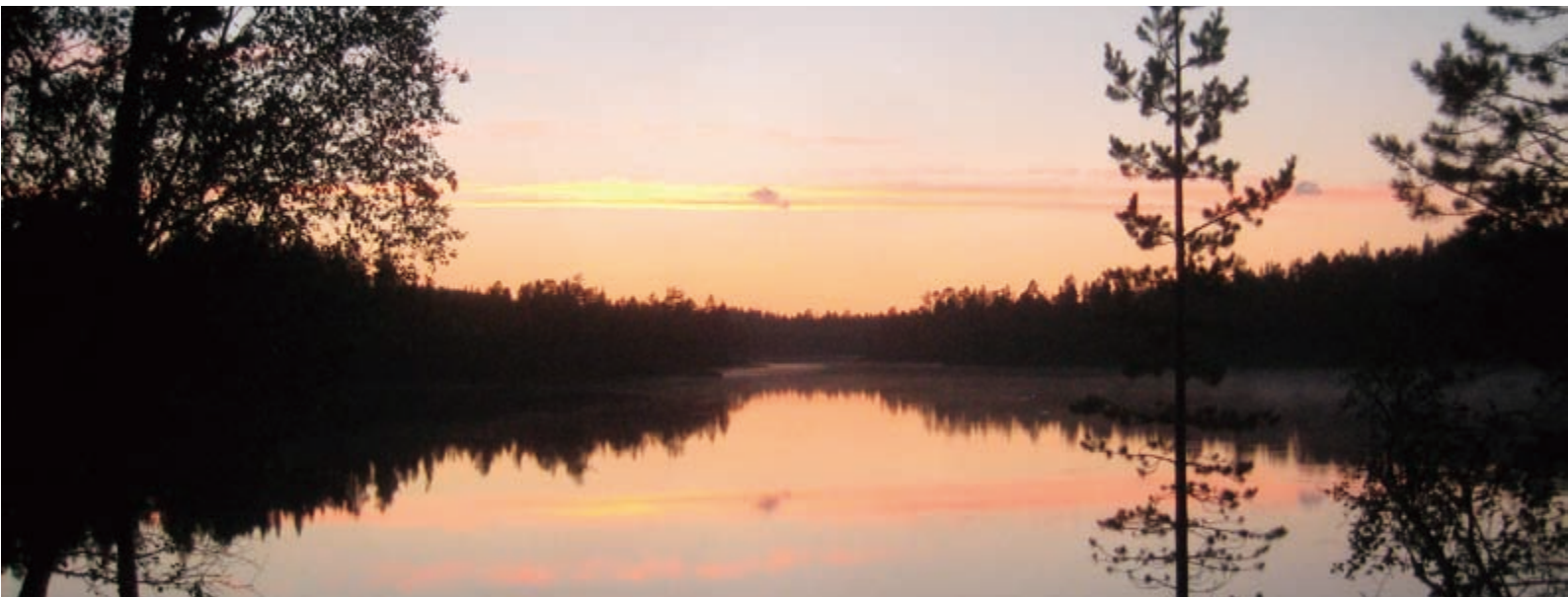


講演会 フィンランドの大自然と サーミ文化との出会い

～沈まぬ夏の白夜、長く暗い雪に包まれた冬の世界～



ラップランド地方の厳しい自然
その中で感じた人々の温かさ、生活の知恵など、
異文化に飛び込み学んだ若者の視点で語る

■日時 11月20日(水)

18:30 - 20:30

■主催 斜里町立知床博物館
北海道立北方民族博物館

■場所 斜里町姉妹町友好都市交流記念館
(知床博物館となり)

■その他 要申し込み、定員なし、無料
問い合わせ・申し込み 知床博物館
(電話 0152-23-1256)

■講演者 桑田 瞳(くわだ ひとみ)

大学卒業後、フィンランドのイヴァロに移住。
現地の職業訓練学校で少数民族サーミの文化や
日用品を作る技術を学んでいます。

現在インターンシップ生として知床博物館で
研修中。フィンランドの文化や自然、学校で
製作中の作品ククサ(シラカバ製カップ)
プーッコ(ナイフ)などサーミの職人の技を
紹介します。

11月16日(土) 9:00~12:00 ワークショップも開催!

定員:15名、要申し込み、小学4年生以上

場所:交流記念館2階(博物館となり) 材料費:200円